



データをつなぎサービスを提供するファンタジスタ

DataSpider Servista Adapter for 勘定奉行V ERP
DataSpider Servista Adapter for 商蔵奉行V ERP

アダプタ ご紹介

2020年2月4日

株式会社セゾン情報システムズ
HULFT事業部





データをつなぎサービスを提供するファンタジスタ

DataSpider Servista Adapter for 勘定奉行V ERP DataSpider Servista Adapter for 商蔵奉行V ERP

製品概要



勘定奉行／商蔵奉行アダプタとは

オービックビジネスコンサルタント(OBC)社が提供しているパッケージシステム『奉行Vシリーズ』に対して、DataSpider Servistaからのデータ取得や、奉行で受け入れ可能なデータ作成を容易にするアダプタです。

※以降、勘定奉行／商蔵奉行アダプタと総称します

主な特徴

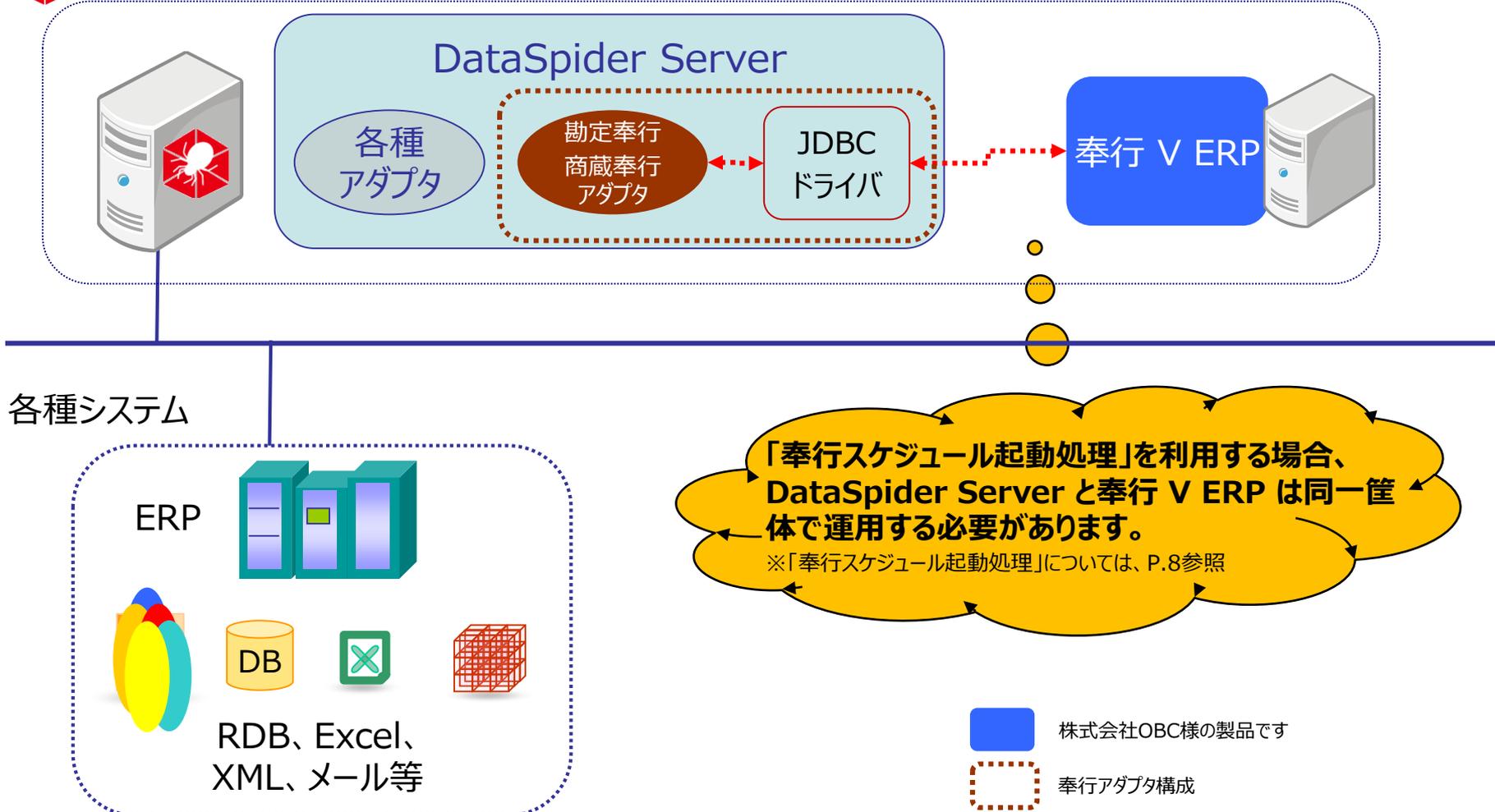
- ・奉行V シリーズからのデータの取得が可能
- ・検索条件に変数を使い、特定のレコードの取得が可能
- ・OBC受入形式データの作成を支援

※OBC受入形式データは、奉行V ERP8の汎用データ受入機能／自動実行汎用データ受入機能で受入可能です。

- ・OBC受入形式データの伝票区切りの設定機能を提供

製品構成と連携イメージ

 DataSpider® Servista

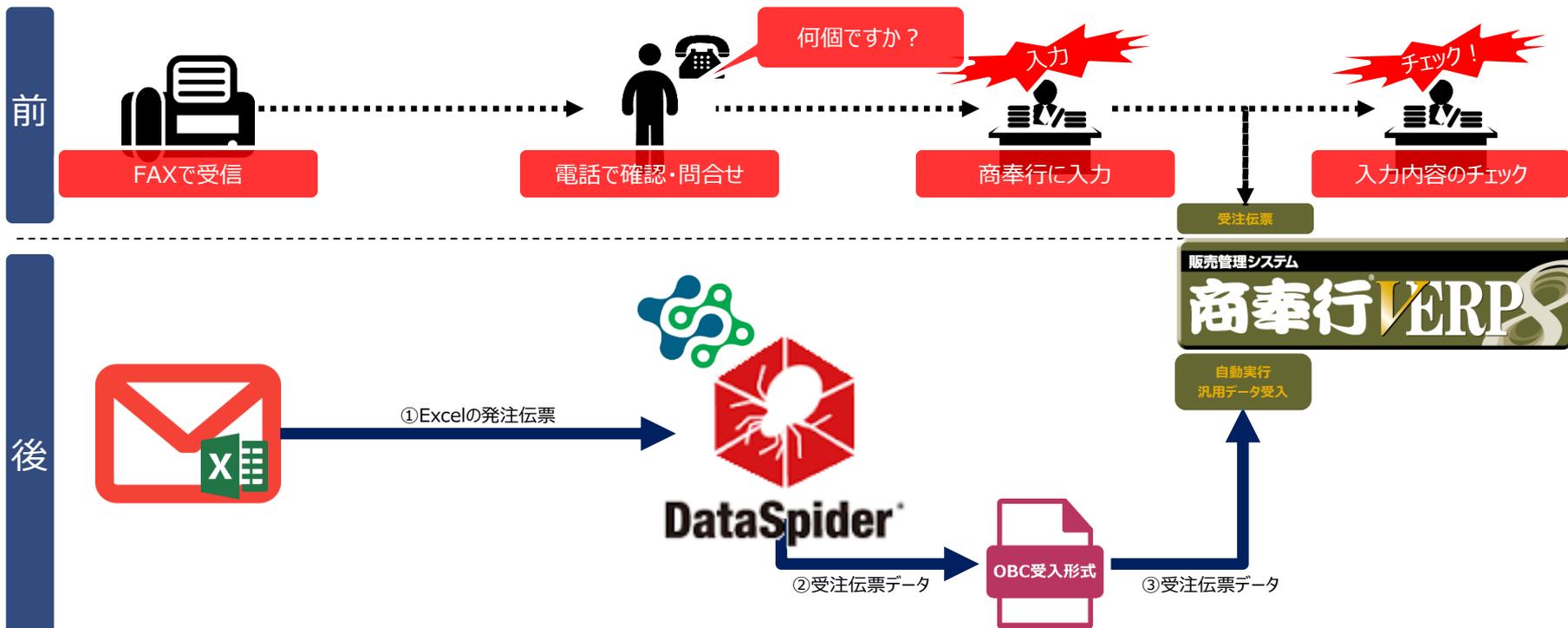




適用パターン



FAXで受けた注文伝票が読み取れない！入力ミスが発生！？



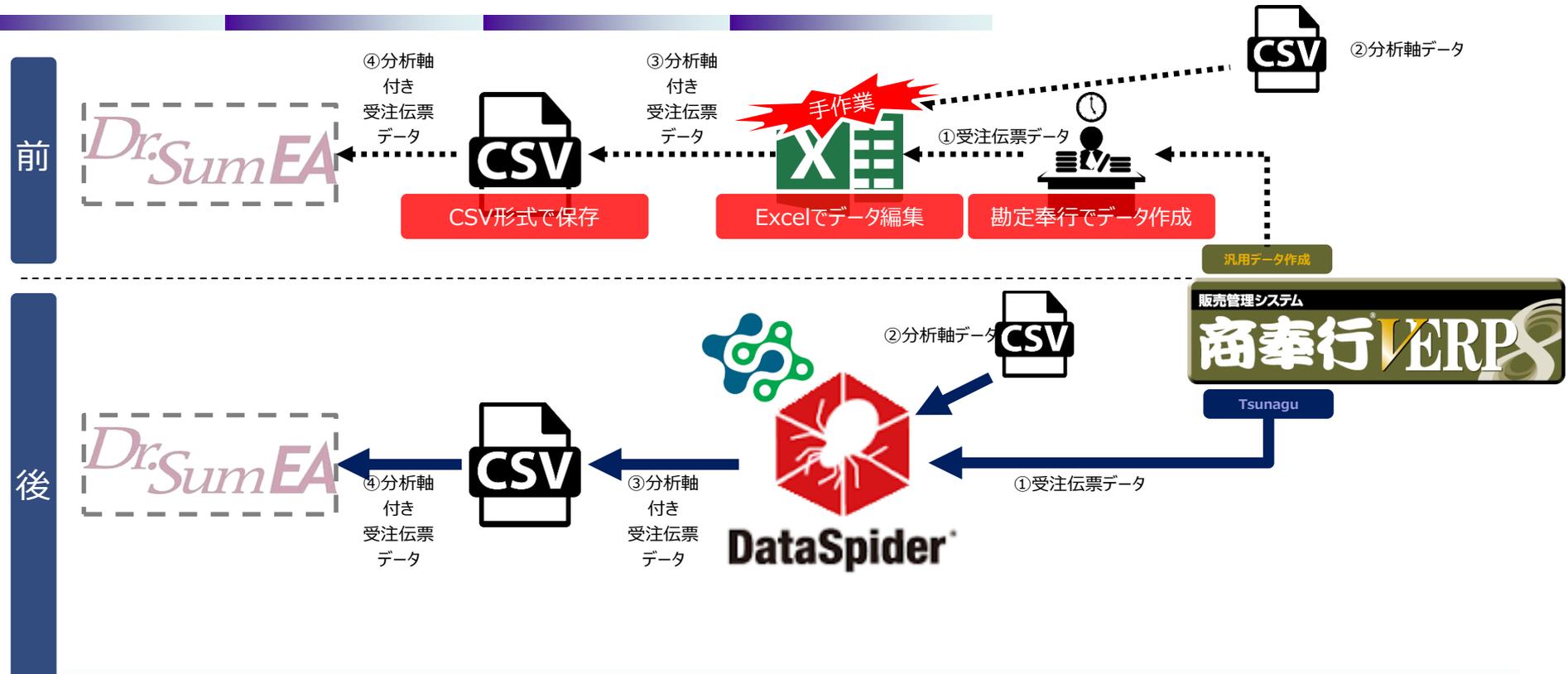
【現状と課題】

- ・お客様からの注文をFAXで受け付けている。
- ・商奉行には、FAXを見つつ入力するが、読みづらく、入力ミスが発生している。

【解決策とポイント】

- ・Excelで発注伝票を作成し、お客様に配布。
- ・お客様は発注伝票に注文数量を入力し、メールに添付して送信。
- ・DataSpider Servistaで添付の発注伝票から受注伝票データを作成し、汎用データ受入で受け入れ。
- ・**[Point!]** 自社の担当者の手を経ることなく受注伝票の登録を完了。入力ミスを削減。

BIツールが浸透。データの準備に追われる日々に…。



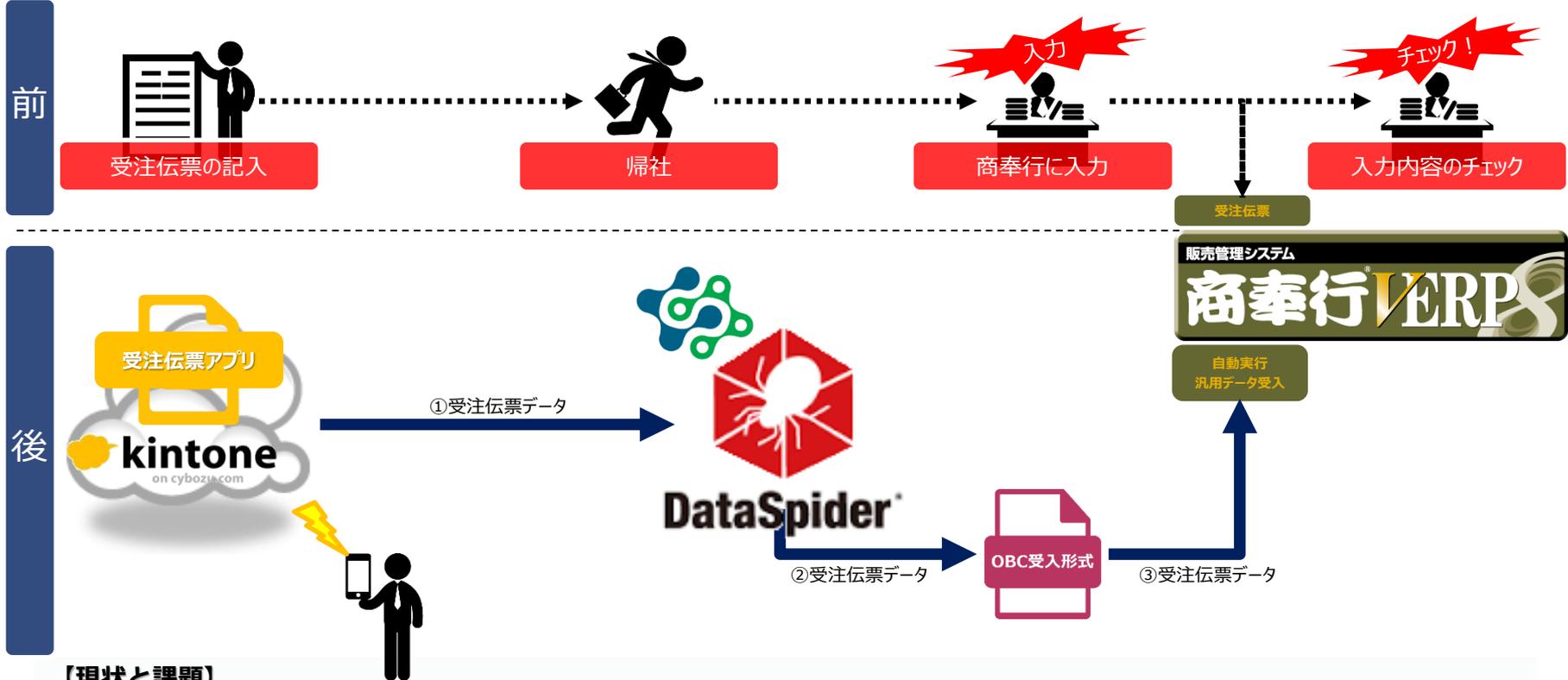
【現状と課題】

- ・データ分析(BI)ツールに渡すデータを商奉行の受注伝票データから作成している。
- ・BIツールには、別管理されている分析軸データと組み合わせた上で受け入れているが、Excelを駆使して行っており、編集ミスなどが発生しかねない危険な状況。

【解決策とポイント】

- ・Tsunaguで仕訳伝票データを出力し、分析軸となるデータと組み合わせ、CSVを作成。
- ・**[Point!]**担当者の手を経ることなく受注伝票の受け渡しが完了。
- ・**[Point!]**件数の多寡、編集の複雑さによらず、安定したデータ連携が可能に！

手書き伝票からの入力ミスが発生。間違った商品を発送！？



【現状と課題】

- ・ 客先では、紙の受注伝票に記入。
- ・ 商奉行には、紙の受注伝票を見つつ入力するが、入力ミスが発生している。

【解決策とポイント】

- ・ kintoneで受注伝票アプリを作成し、客先ではアプリに入力。
- ・ DataSpider Servistaで受注伝票アプリから受注伝票データを作成し、汎用データ受入で受け入れ。
- ・ **[Point!]**kintoneへの入力以後、人手を介さないことで、入力ミスを削減。

勘定奉行／商蔵奉行アダプタアダプタ導入メリット

1. 奉行と他システムとのデータ連携が容易に

- DataSpider Servistaの豊富なアダプタにより、他システムとの連携が容易に実現できます。

2. ノンプログラミングで短期間に開発が可能に

- DataSpider Servistaの高機能なマッパーにより、複雑なデータ編集を伴う場合でも、プログラムを作成せずに他システムとの連携を実現できます。

3. より柔軟なタイミングでの処理の実行を実現

- DataSpider Servistaのトリガーにより、より柔軟なタイミングでの処理の実行を実現できます。

勘定奉行／商蔵奉行アダプタ 導入注意点

- 奉行V ERP上でデータ登録・削除中のデータがあった場合の処理について
データ登録・削除処理中に、DataSpiderServistaで読み取り処理を行う事は推奨しておりません。
データが不完全な形（Dirty Read）で読み取られる可能性があります。
- DataSpider Servista と奉行V ERP の異なる環境への導入について
同一筐体での運用でない場合は、奉行スケジュール起動処理(※P.8参照)が利用できませんのでご注意ください。

取り扱い可能な奉行 V ERPデータ

◆勘定奉行 V ERP8

[OBC受入形式データ作成支援機能] の対象 (*=自動実行汎用データ受入機能で、自動取り込みが可能なデータ)

- (1)仕訳伝票* (2)取引先*(3)勘定科目 (4)補助科目 (5)部門 (6)部門グループ
- (7)取引先区分 (8)摘要 (9)伝票区分

[リアルタイムデータ読み取り機能] の対象

- (1)仕訳伝票 (2)部門 (3)部門グループ° (4)取引先 (5)取引先区分 (6)摘要
- (7)伝票区分

◆商蔵奉行 V ERP8

[OBC受入形式データ作成支援機能] の対象 (*=自動実行管理OPで、自動取り込みが可能なデータ)

- (1)受注伝票* (2)売上傳票* (3)入金伝票* (4)発注伝票* (5)仕入伝票* (6)支払伝票*
- (7)出荷伝票* (8)入荷伝票* (9)商品* (10)得意先* (11)仕入先*

[リアルタイムデータ読み取り機能] の対象

- (1)受注伝票 (2)売上傳票 (3)入金伝票 (4)発注伝票 (5)仕入伝票 (6)支払伝票
- (7)得意先 (8)仕入先 (9)部門 (10)担当者(11)プロジェクト
- (12)商品 (13)セト商品 (14)単価区分別単価
- (15)得意先区分(1~5) (16)仕入先区分 (1~5)

※補足：[OBC受入形式データ作成支援機能] について

奉行標準のデータフォーマット：OBC受入形式データの作成を支援する機能です。作成したOBC受入形式データは、別途、各奉行シリーズ製品の汎用データ受入機能もしくは、自動実行汎用データ受入で受け入れる（インポートする）ことができます。

※補足：[リアルタイムデータ読み取り対象] について

各奉行シリーズ製品のデータをダイレクトに読み出す（エクスポート）機能です。





株式会社セゾン情報システムズ
HULFT事業部

URL	https://www.hulft.com
E-mail	info@hulft.com
